

|   |                           |
|---|---------------------------|
| 請 願 第 1 0 号   | 平成29年11月29日受理             |
| 付 託 委 員 会   | 総務常任委員会                   |
| 件 名   | 憲法改定に反対する意見書を提出することを求める請願 |
| 紹 介 議 員   | 植 田 進 議員 三 田 登 議員         |
| 請 願 要 旨   |                           |
| <p><b>【請願趣旨】</b></p> <p>過去の歴史の反省から公布された日本国憲法を施行して以来約70年間、私たちは戦争によって殺し殺されるという忌まわしい歴史を繰り返すことなく、平和な社会を継続することができました。ところが、2017年5月3日に安倍晋三首相が突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」、そして「2020年に新憲法施行をめざす」と述べるとともに、その安倍政権が今年の総選挙で3分の2、すなわち改憲発議のための議席を確保しました。私たちは安倍首相の発言と政権の勝利によって、改憲への動きが急速に強まっていることに危惧を感じています。</p> <p>憲法前文には「日本国民は、恒久の平和を念願し、～平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、～われらは、いづれの国家も自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであって、～日本国民は全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ」とあります。しかし、いまだこの『崇高な理想』には到達していません。私たちは、この日本国憲法の意義を国内はもとより、世界に広めることこそが、世界平和に繋がるものであると考えます。</p> <p>以上に鑑み、私たちは安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。ついては、貴議会には私たちの趣旨にご理解をいただき、内閣総理大臣および国会の両院議長に下記事項について意見書を提出していただきますようお願いいたします。</p> <p><b>【請願事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 憲法9条を変えないでください。</li> <li>2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。</li> </ol> |                           |